

東三河エリア

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康がそろって、武田軍に打ち勝った長篠・設楽原の戦いにまつわる城や古戦場、家康をはじめ多くの武将にもゆかりのある吉田城、豊川稻荷、そして江戸の旅人たちも歩いた旧街道の松並木なども楽しめるエリア。



1 長篠城跡

新城市

天正3年(1575)の長篠城攻防戦では武田勝頼軍の猛攻に対し、寡兵の奥平信昌が堅守した。土塁、堀が残るほか、長篠城址史跡保存館も見どころ。

新城市長篠字市場22-1(長篠城址史跡保存館) / ☎ 0536-32-0162



4 吉田城

豊橋市

豊川を天然の堀とした巨大城郭。後年、姫路城を築いた池田照政(輝政)によって整備された。石垣や土塁、堀が残る。豊川越しに眺めた景観は江戸時代以来のビューポイント。※鉄橋の内部公開:火曜日~日曜日の10:00~15:00

豊橋市今橋町3 / ☎ 0532-51-2430(豊橋市観光プロモーション課)



5 豊川稻荷

(円福山豊川閻妙巖寺) 豊川市

日本三大稻荷のひとつ。織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、今川義元ら戦国武将や文人、庶民の信仰を集めてきた。狐の石像が並ぶ靈狐塚の景観は圧巻。

豊川市豊川町1 / ☎ 0533-85-2030



6 御油のマツ並木

豊川市

松並木は江戸幕府の政策として東海道沿いに植林された。東海道御油宿と赤坂宿の間、約600メートルにわたって続くクロマツの並木が往時の景観を伝えている。

豊川市御油町並松(県道374号線御油近辺) / ☎ 0533-89-2206(豊川市観光協会)

※本誌提示特典は、利用はおひとり様1回、2026年12月28日(月)まで



2 設楽原歴史資料館

新城市

長篠・設楽原の戦いの決戦場を望む丘陵地に建つ。戦いの経緯、火縄銃の役割、さまざまな種類の火縄銃を展示する。

新城市竹広字信玄原552 / ☎ 0536-22-0673



3 吉田神社

豊橋市

東三河を中心に知られる手筒花火の発祥の地とされる。源頼朝をはじめ、今川義元、酒井忠次らの武将、さらに江戸時代に入ると歴代の吉田藩主に崇敬された。

豊橋市関屋町2 / ☎ 0532-52-2553

つく高原グリーンパーク
アグリステーションなぐら
設楽町
東栄町
新城市
豊根グリーンポート宮嶋
豊根村
東栄町
新城市
三遠南信自動車道
新東名高速道路
東名高速道路
蒲郡市
三ヶ根山スカイライン
豊川市
もっくる新城
鳳来三河三石
あかばねロコステーション
田原市
伊良湖クリスタルボルト
田原めくはんはうす
とよはし
吉田城
吉田神社
長篠城跡
設楽原歴史資料館
豊川稻荷
御油のマツ並木
門前そば山彦「豊臣秀吉麺」



7 道の駅 したら

設楽町

新鮮な地元食材を使用したメニューや特産品の五平餅を食べることができる。奥三河郷土館が併設されており、自然と歴史を感じられるスポット。

【本誌掲示特典】五平餅50円引き!

設楽町清崎字中田17-7 / ☎ 0536-63-0120



ダウンロードはこちら!



高速道路のおでかけが もっと楽しくなるアプリ

わくわく
ハイウェイ

おトクなクーポンもいっぱい!



発行: A あいちの歴史観光推進協議会



武将旅 グルメ旅

ひでながくん ひでよしきん

ドライブマップ

このパンフレットを見せると、お得な割引・特典あり! ※詳しくは中面で

ようこそ!

秀長・秀吉兄弟のふるさと愛知へ

愛知県は、2026年放送の大河ドラマ「豊臣兄弟！」の主人公・豊臣秀長をはじめ、兄の秀吉、織田信長、徳川家康、あまたの戦国武将や姫たちを輩出した「武将のふるさと」。武将たちが競いあった名城、戦勝や出世を祈願した寺社仏閣、さらに彼らが食し、今なお愛される愛知の味覚の数々と出会える。さあ、歴史の舞台を訪ね、愛知の食を味わおう！



秀長・秀吉兄弟の
愛知の食文化と

尾張中村（名古屋市中村区）の百姓の子から天下人に上り詰めた豊臣秀吉。同じく兄秀吉を支え、天下統一事業の実現に貢献した弟秀長。秀吉や秀長はどんな食事を好んだのだろう。残念ながら二人とも青年期までの行動には謎が多く、どんな食を好んだか、特に秀長に関してはまったく伝わっていない。しかし秀吉は天下人になってからは豪華な食事も楽しんだ一方、普段は粗食を好み、特にごぼうと大根を好んでいたというエピソードが伝わる。年始には中村の百姓からごぼうと大根を献上させ、故郷を思い出しながら食していたとのこと。

名古屋を含む濃尾平野は、木曽川をはじめ多くの河川がつづった扇状地だったことから、その大地は



各店舗先着200名様へ

オリジナルステッカー[®]プレゼント！

「ひでなぐくん・ひでよしくんドライブマップ」パンフレットに掲載されているサービスエリア、パーキングエリアにて対象の「あいち三英傑パワーメシ」、または掲載されている飲食店・土産店において、【本誌提示特典】を利用された方

※本誌提示特典の利用はおひとり様1回まで



※原寸

条件

尾張エリア

織田信長が誕生し、その飛躍を支えた信長のふるさと。国宝犬山城をはじめ清須城、小牧山城などの名城、また織田信長と今川義元が戦った桶狭間の戦い、羽柴（豊臣）秀吉と徳川家康が対決した小牧・長久手の戦いゆかりの古戦場や城址も豊富なエリア。



1 犬山城 大山市

信長の叔父・織田信康が築城したと伝わる。江戸時代以降は尾張徳川家の家老を務めた成瀬氏の居城として現在に至る。国宝天守最上階からは絶景を堪能できる。

犬山市犬山北古券65-2 / ☎0568-72-0712(犬山市歴史館)、0568-48-4646(れきしるこまき)



2 小牧山城 小牧市

永禄6年(1563)、信長が美濃攻略の拠点として築城し、居城とした。近年発掘調査に基づき山頂の石垣群が復元され、信長が最初に築いた石垣の城として注目度が高い。

小牧市堀の内1-1 / ☎0568-61-1711(小牧山歴史館)、0568-48-4646(れきしるこまき)



3 清須城(清洲城) 清須市

天文23年(1554)*に織田信長が入城して居城とした。信長はこの城から桶狭間に出陣した。平成に再建された模擬天守は五条川に架かる赤い橋とともに絵になる風景。

*信長の清須入城は弘治元年(1555)説もある

清須市朝日城屋敷1-1 / ☎052-409-7330



4 内々神社 春日井市

豊臣秀吉が朝鮮出兵の際に神社社叢から大杉を伐り出し、船の帆柱に使用し、航海の安全を祈願したという。本殿裏山に続く回遊式林泉式庭園は、南北朝時代の高僧夢想國師作と伝わる。

春日井市内津町24 / ☎0568-88-0553



5 甚目寺観音 あま市

法隆寺や四天王寺につぐ国内有数の歴史を誇る寺院。尾張四觀音のひとつである。国重要文化財の南大門の仁王像はあま市に生まれた戦国武将・福島正則が奉納した。あま市甚目寺東門前24 / ☎052-442-3076



6 津島神社 津島市

全国約3,000社の天王信仰の総本社。信長、秀吉、尾張徳川家にも篤く信仰された。秀吉が寄進した南門は国重要文化財、豊臣秀頼が寄進した南門は県文化財に指定されている。

津島市神明町1 / ☎0567-26-3216



7 桶狭間古戦場伝説地 豊明市

桶狭間の戦いで今川義元が織田軍に討ち取られた場所と伝えられる。義元の墓碑、義元の家臣七人が討ち死にした場所を示す七石表などがある。国指定史跡。

豊明市栄町南館11 / ☎0562-92-8317 (豊明市生涯学習館)



8 香味茶寮壽俵 大山市

有形文化財に指定されている趣のある店内で魚・肉の粕漬けなどの定食を食べることができる。また、守口漬など各種お漬物も多数取り揃えている。

【本誌提示特典】1080円(税込)以上ご購入のお客様に粗品プレゼント！

犬山市大字犬山字西古券6 / ☎0568-62-7722



9 味噌カツ御膳

名神高速道路・尾張一宮PA(下)

¥1,130(税込)

岡崎のまるや八丁味噌を使用したみそだれが特徴。愛知の定番メニューとして大人気の味噌カツです。

一宮市千秋町塩尻字猫島30-1 / ☎0568-82-3326



10 道の駅 マチテラス日進 日進市

2025年8月8日にオープンした新しい道の駅。フードコートの4店舗(パン、パーラー、うどん、海鮮)ではマチテラス日進限定メニューも！【本誌提示特典】パーラーハイドレンジアにてジェラートお買い上げの方にミニジェラート1個プレゼント！

日進市本郷町前田33 / ☎0561-76-7820



※本誌提示特典は、利用はおひとり様1回、2026年12月28日(月)まで

西三河エリア

徳川家康が誕生した家康のふるさとであり、家康に仕えた三河武士たちのふるさと。岡崎城や西尾城をはじめ、徳川家、松平家を守護したゆかりの寺社仏閣が多数。また尾張や三河の武将たちの栄養源となった豆みそ(赤みそ)を伝統製法で今に伝える蔵元[※]も所在する。

※岡崎市のカクキュー、まるやは、伝統製法による豆みそ(赤みそ)づくりを続けている。



1 岡崎城 岡崎市

家康祖父・松平清康が現在地に築城した。この城で家康が誕生したことから「神君出生の城」として神聖視された。館内をリニューアルした復興天守や「三河武士のやかた家康館」も見どころ。

岡崎市康生町561-1 / ☎0564-22-2122

3 道の駅 藤川宿 岡崎市

藤川宿は、東海道五十三次の37番目の宿場。当時は多くの旅人の疲れを癒し、現代では「道の駅」として新たな交流の場となっている。周辺では、往時の宿場町の面影を窺ぶことができる。

【本誌提示特典】家康御幣20円引き!

岡崎市藤川町東沖田44 / ☎0564-66-6031



4 高月院 豊田市

家康の祖・松平家の菩提寺。山門や本堂は、三代将軍徳川家光によって建立されたと伝えられる。境内は国指定史跡「松平氏遺跡」に含まれる。

豊田市松平町寒ヶ入44 / ☎0565-58-1623



6 丈山苑 安城市 ※2026年3月31日(火)まで休館

家康の臣(近習)から後に、江戸時代初期に漢詩人・書家・作庭家として活躍した石川丈山。その生誕の地に丈山が建てた詩仙堂を模して建立し、丈山作庭の代表庭園3種をまわりに配置。

安城市和泉町中本郷180-1 / ☎0566-92-7780



7 称名寺 碧南市

松平氏・徳川氏にゆかりの深い寺。境内には家康の祖・松平親氏の墓や徳川家祖廟などがある。家康父が訪れた連歌会の席上、時の住職により家康の幼名「竹千代」が命名された。

碧南市築山町2-66 / ☎0563-41-3955



8 西尾城 西尾市

徳川譜代の大名が代々城主をつとめた城。本丸丑寅櫓はじめ、天守台石垣、屏風折れの土堀など復元整備が進む。京都から移築された旧近衛邸では西尾産のお抹茶が味わえる。

西尾市錦町231-1 / ☎0563-54-6758(旧近衛邸)



2 山中八幡宮 岡崎市

徳川家康が「三河一向一揆」との戦いの際に一揆勢に追われ、洞窟に身を隠した。鳩が飛び出し敵兵が去り難を逃れたという。家康の逸話を伝える洞窟「鳩ヶ窟」が残る。

岡崎市舞木町宮下8 / ☎0564-64-1637(岡崎市観光協会)



いえやすくん

開運! 家康御幣



3 道の駅 藤川宿 岡崎市

藤川宿は、東海道五十三次の37番目の宿場。当時は多くの旅人の疲れを癒し、現代では「道の駅」として新たな交流の場となっている。周辺では、往時の宿場町の面影を窺ぶことができる。

【本誌提示特典】家康御幣20円引き!

岡崎市藤川町東沖田44 / ☎0564-66-6031



4 高月院 豊田市

家康の祖・松平家の菩提寺。山門や本堂は、三代将軍徳川家光によって建立されたと伝えられる。境内は国指定史跡「松平氏遺跡」に含まれる。

豊田市松平町寒ヶ入44 / ☎0565-58-1623



6 丈山苑 安城市 ※2026年3月31日(火)まで休館

家康の臣(近習)から後に、江戸時代初期に漢詩人・書家・作庭家として活躍した石川丈山。その生誕の地に丈山が建てた詩仙堂を模して建立し、丈山作庭の代表庭園3種をまわりに配置。

安城市和泉町中本郷180-1 / ☎0566-92-7780



5 道の駅 にしお岡ノ山 西尾市

六万石城下町「西尾」をコンセプトに造られた道の駅。稲荷山モンブランを始め、特産品の販売や軽食コーナーを設けています。

【本誌提示特典】稲荷山モンブラン50円引き!
西尾市小島町岡ノ山105-57 / ☎0563-55-5821



7 称名寺 碧南市

松平氏・徳川氏にゆかりの深い寺。境内には家康の祖・松平親氏の墓や徳川家祖廟などがある。家康父が訪れた連歌会の席上、時の住職により家康の幼名「竹千代」が命名された。

碧南市築山町2-66 / ☎0563-41-3955



8 西尾城 西尾市

徳川譜代の大名が代々城主をつとめた城。本丸丑寅櫓はじめ、天守台石垣、屏風折れの土堀など復元整備が進む。京都から移築された旧近衛邸では西尾産のお抹茶が味わえる。

西尾市錦町231-1 / ☎0563-54-6758(旧近衛邸)



あいち三英傑のパワーにあやかか!
あいち三英傑
パワーメシ
でら、うみや~で食べてちょ。



11 新東名高速道路・岡崎SA

岡崎市宮石町六ツ田10-4 / ☎0564-64-5592



9 特製まるや八丁味噌ラーメン

東名高速道路・豊田上郷SA(上)

¥990(税込)

大豆と塩のみ、木桶で二夏二冬熟成させる地元・三河地方の無添加八丁味噌をベースにしたラーメンです。さらに野菜をたっぷりトッピングしました。 豊田市永覚町上長根6-256 / ☎0565-85-0130



10 天下取り! でら旨チキン南蛮定食 ～味噌タルタル仕立て～

東名高速道路・豊田上郷SA(下)

¥1,230(税込)

大きなチキンカツに樹塚味噌を使用したオリジナル味噌ダレとタルタルソースがたっぷりかけた新しいチキン南蛮定食です。秀吉の好物である「ごぼう」のチップスが添えられており、パリパリとした食感を楽しむことができます。 豊田市永覚町上長根1-4 / ☎0565-28-5447

12 伊勢湾岸自動車道・刈谷ハイウェイオアシス(セントラルプラザ)

刈谷市東境町吉野55 / ☎0566-35-0211

ザ・めしや 太閤弁当

¥1,320(税込)

天下人・豊臣秀吉が好んだごぼうや大根、豆味噌を中心に質素ながらも、彩り豊かに滋味深い味わいをひょうたん型の器に詰め込んだお弁当です。

ザ・めしや 太閤御膳

¥1,980(税込)

太閤弁当の豊臣秀吉が好んだ鰻節をたっぷりのせた名古屋名物きしめんと、ごぼうと海老の天ぷらを添えてボリュームたっぷり、歴史に浸りほっこり一息。



スペイン窯 パンのトラ
「八丁味噌カレーパン」

¥310(税込)

八丁味噌を使った岡崎店限定のカレーパン!



開花屋 楽麺荘
「八丁味噌野菜らあめん」

¥1,200(税込)

地元岡崎の八丁味噌をふんだんに使用した濃厚な味噌らあめんです。野菜をたっぷり200gトッピングしており、ボリューミーかつヘルシー。豚や鶏、そして野菜から取った旨味豊かなスープが食欲をそそり、中太ちぢれ麺によく絡みます。



カツなり家
「どてカツ丼」

¥1,600(税込)

どてカツ丼のどて煮は秀吉が幼少期から好んで食していた大根と牛蒡を使用。また一緒に煮込む味噌は秀吉が天下統一を目指した時代において兵糧として重要な役割を果たしていたとされる「豆味噌=赤味噌」でコク深い味わいに仕上げました。名古屋名物味噌カツとどて煮を贅沢に頂ける一品です。

鶏三和
「八丁味噌名古屋コーチン親子丼」

¥1,309(税込)*付け合わせ、スープ付き

岡崎名産の八丁味噌を生かした特製かけしに、地鶏・名古屋コーチンの濃厚な旨味を重ね、奥深いコクを引き立てました。食通を魅了する、格別の美味しさです。

*味噌に占める八丁味噌の割合は27%ほどです。